

令和4年5月23日

お客様各位

有限会社ブラウンエッグファーム
取締役社長 滝沢栄喜

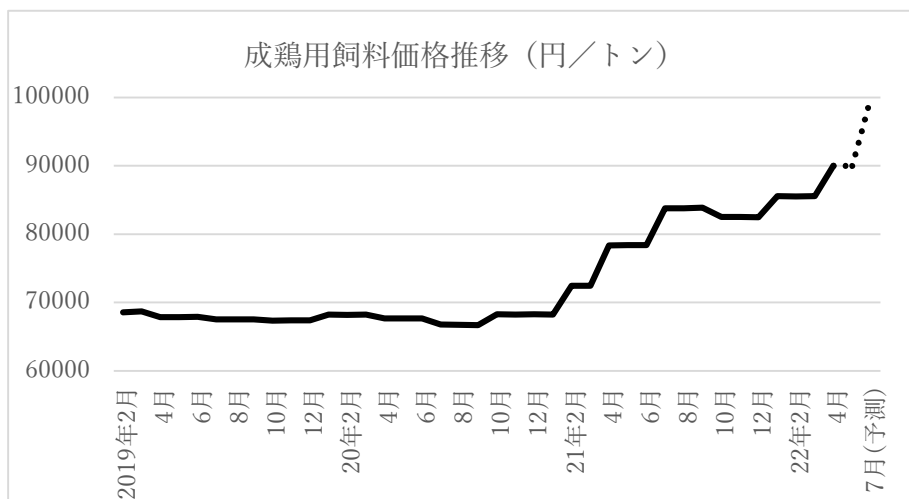
価格改定に関するお願い

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて各種報道等によりご高承のことと存じますが、国際的な穀物相場の高騰により、食品価格の値上げが発生しております。その中で、鶏卵生産コストの大半を占める飼料価格においても大幅な価格上昇が続いております。今後も原油相場高騰による物流費・光熱費・資材等の価格上昇や、円安・ドル高の急速な進行等、国内鶏卵生産はさらに厳しい状況が見通されます。

飼料の配合に手を加え、たまごの味を落とすことでいくらかのコスト吸収は可能ですが、それは私どものポリシーに反します。しかしながら飼料会社より提示された、来る7月の改定価格は、過去最高の1トンあたり1万円以上の上昇が避けられない情勢となって参りました。



これまでも私ども鶏卵生産者は、コスト削減に努力し、安全で安心な鶏卵を消費者にお届けすることに取り組んで参りました。しかし現在の情勢では、持続的な生産・製造が困難な状況に向かいつつあり、近い将来に限界となるのは間違いありません。

つきましては弊社のお届けする商品（鶏卵）において、誠に心苦しいのですが、コスト上昇分の価格改定をお願いすることとなりました。価格改定の内容については以下の通りとなります。皆様にご負担をおかけすることは十分承知しておりますが、何卒事情ご賢察の上、ご理解いただけますようよろしくお願い申し上げます。

改定価格：たまご1ヶあたり+3円、もしくは10%程度値上げ

2022年6月1日より